

第88回長崎地区メーデーに3,000人が結集!



連合長崎地協・長崎地区労・同盟愛連絡会・中連懇話会の労働四団体で構成する長崎地区メーデー実行委員会は、5月1日(月)、出島ワフ横三角広場で第88回長崎地区メーデーを開催し、3,000人を超える仲間が結集しました。

メーデー式典では、冒頭、酒井隆実行委員長(連合長崎地協議長)は主催者あいさつとして3点について触れ、

▼熊本地震について「これまで被災地には多くの方がボランティアとして現地へ出向き、必死の活動をしており、今後も被災者支援および復旧・復興に対し、全力で取り組まなければならないと考える。一人でも多くの方を一日でも早く、今の苦しみから解放するために、出来ることを積極的にやっていくので、皆様のご協力をお願いします。」

▼2017春季生活闘争について「中小企業が地域経済を支えていることは明らかであり、そこで働く労働者の労働条件の向上、人材の確保・育成が企業経営の維持向上に繋がり、結果的に日本経済の発展に繋がるものである。人への投資、適正な成果配分が結果的に企業の好循環を生むものであり、今後も引き続き粘り強く交渉を続け、しっかりと結果を出していく。」

▼政治活動への取り組みについて、「自民党1強体

制の中で、国民の理解が得られないような法案を通し続けるなど、数の力によるやりたい放題の政治が、日本の、国民の不幸に繋がることは明らかである。これに待ったをかけるには、我々の代表を国政・県政・市政・町政の場へ送り出すしかない。そのためにも、次期衆議院選挙はじめ各級選挙に於いては、我々の暮らしや仕事、平和にとって重要な意味を持つ、絶対に負けられない戦いである。」

と述べ、熊本地震からの復旧・復興と、春闘・政治活動へ取り組みについて訴えました。

続いて、来賓あいさつとして、連合長崎 森光一会長、民進党県連 高木義明代表、社民党県連 坂本浩副代表、長崎県 中村法道知事、長崎市 片岡研之商工部長より祝辞を賜りました。

メインスローガンには『すべての働く者の連帯で自由で平和な世界と希望のもてる安心で豊かな社会をつくらう!』を、サブスローガンには7項目を採択、また特別決議として『地場・中小組合春闘支援』『核兵器廃絶と恒久平和』、『長時間労働是正』を採択しました。

最後に『メーデー宣言』を連合長崎青年委員会 百田委員長が読み上げ採択し、酒井実行委員長のガンバロウ三唱で、諸課題に対して労働者が一致団結して取り組むことを確認しました。

メインスローガン

すべての働く者の連帯で、自由で平和な世界と希望のもてる安心で豊かな社会をつくらう!



主催者あいさつ
酒井隆実行委員長(連合長崎地協)



MC
連合長崎青年委員会 百田委員長

〈サブスローガン〉

1. 被災地の復旧・復興に向け、全国の仲間と連携した取り組みを継続・強化しよう!
2. 日本国憲法の基調である「主権在民、基本的人権の尊重、戦争放棄」をふまえ、我が国の平和的発展をめざそう!
3. 世界の恒久平和と軍縮をめざし、あらゆる国の核実験に反対すると共に、核兵器の廃絶をめざそう!
4. すべての職場に労働組合をつくり、働くものの生活と権利を守るため発言力を高めよう!
5. 2017春季生活闘争の勝利と長崎県の最低賃金を上げ、暮らしの底上げ、格差是正を実現しよう!
6. 労働者保護ルール改悪阻止と、社会保障制度の確立を求めよう!
7. 働く者・生活者の視点に立った政策・制度の実現に向け、私たちが推薦する政治勢力の拡大をはかろう!

来賓代表あいさつの皆様



連合長崎 森会長



民進党県連 高木代表



社民党県連合 坂本副代表



長崎県 中村知事



長崎市 片岡商工部長

フードドライブ



会場内にて、「特定非営利活動法人 昂 長崎フードバンクシステムズ」と連携し、フードドライブの取り組みを実施しました。フードドライブとは、家庭などに眠っており賞味期限が切れていない食品を持ちより、支援を必要としている人たちに届ける活動です。

ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました!

抽選会



特賞(40型テレビ) NTT労組 志岐博嗣さん

賞品として家電や百貨店商品券の他、東北復興支援賞(福島県産品)、熊本復興支援賞(熊本県産品)、地域支援賞(長崎県産品)を3本柱とし、抽選会を実施しました。

「アジア・アフリカ支援米」田植えを実施

連合長崎では、アジア・アフリカで飢餓に苦しむ人々を救済するため、96年秋から連合長崎・各地協を通じた「ひとにぎり運動」と「カンパ運動」を実施、97年5月から休耕田を利用した取り組みを県下各地で行っています。こうした支援田での米の収穫と、構成組織組合員からのカンパによる米の追加購入により米を海外に輸送しており、今年3月にも連合長崎から3,000kg(うち長崎地協で収穫分210kg)をカンボジアへ発送いたしました。

今年も22年目の継続的な活動として、5月20日(土)に支援田(長崎市西海町)による田植えを行い、組合員や家族53名(大人35名、子ども13名)が参加しました。

また10月には稲刈りを行いますので、多くのご参加をお待ちしています。



「くっくま孤児院」(カンボジア)からの報告

今年支援米を送った「くっくま孤児院」より、お米が届いたとの報告がありました。この「くっくま孤児院」は、昨年8月に県労協視察研修で訪問しましたが、日本人のスタッフが運営をしており、子どもたち25人が生活しています。子どもたちは、田植えや稲刈りの写真を見ながら、お米と私たちの想いをしっかりと受け取ってくれました。



プロ野球観戦ツアー

～ [タカガールデー]福岡ソフトバンクホークス VS 楽天ゴールデンイーグルス～

5月14日(日)毎年恒例の福岡ヤフオクドームでの「プロ野球観戦ツアー」を開催しました。県内各地協から総勢239名が参加し、うち長崎地協からは、長崎市からバス3台(85名)、西海市からバス1台(40名)、計125名が参加しました。

この日は、女性イベント「タカガールデー」として開催され、女性来場者にはピンクのユニフォームが配られました。



万が一の災害に備える！～長崎市総合防災訓練に参加～

5月23日(火)、長崎市総合防災訓練が琴海北部公園で開催され、連合長崎から1名、長崎地協から2名が参加しました。訓練では、長崎市社会福祉協議会が実施したボランティアセンター設置・運営訓練に参加し、災害が起こった時に設置するボランティアセンターの受付からマッチングまでの流れについて、センター運営およびボランティア参加者の立場でシミュレーションを行いました。

災害は、いつ・どこで発生するかわかりません。長崎地協としても、社会福祉協議会や行政などと連携し、万が一災害が発生した際に円滑に対応できる体制の強化をはかります。



西海市議選挙「清水正明」初当選を果たす!

4月16日告示・23日投開票で施行された西海市長・市議選挙は、市長候補「田中隆一」氏については残念ながら一歩及ばなかったものの、市議選挙は連合長崎地協が推薦した「清水正明」氏の当選を果たすことができました。ご支援ありがとうございました!

また、これまで26年間、議員として活躍し、連合長崎地協の活動にもご尽力をいただいた「中野良雄」氏におかれましては、4月30日の任期満了をもって勇退されました。長い間、大変お疲れ様でした!

- ◇当日有権者数 24,159人
- ◇投票率 市長選：77.84%、市議選：77.83%

【市長選開票結果】


- ◇得票数 7,784票 田中 隆一(組織外) 落選

【市議選開票結果(定数18)】

- ◇得票数 763票 清水 正明(自治労) 当選(15位)



ZENROSAI NEWS
42168010



ありがとうをあたらしい未来へ
おかげさまで全労済は
60周年を迎えました

保障のことなら
全労済
全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしてします。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

全労済の住みいる共済

新火災共済・新自然災害共済

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

全労済長崎県本部 (長崎県労働者生活協同組合)
TEL:095-864-6031 〒852-8016 長崎市宝栄町3-15

2017夏季

こどもみらい応援

キャンペーン

2017.6.1(木)~7.31(月)

みらいをになう、こどもたちのためにできること

キャンペーンについて
対象となる定期預金の新規・入金額の
0.02%相当額を<九州ろうきん>が
拠出し“長崎県児童養護施設協議会”
へ寄付します。

みらい

つかえるろうきん
みんなのろうきん

九州ろうきん

長崎支店 ☎ 095-840-0039	長崎県庁支店 ☎ 095-821-3146	佐世保支店 ☎ 0956-23-7266	北松支店 ☎ 0956-66-2105	島原支店 ☎ 0957-62-2248
諫早支店 ☎ 0957-22-2288	大村支店 ☎ 0957-53-2300	五島支店 ☎ 0959-74-3117	ローンセンター長崎 ☎ 095-840-0010	ローンセンター佐世保 ☎ 0956-23-7511